

# あきた Biz<sup>+</sup> 1

2023  
January  
Vol.588

新春特別号  
地域の発展なくして企業の繁栄なし



羽後の西馬音内盆踊り



鹿角の毛馬内盆踊り  
(写真提供:鹿角市役所)

## 祝 ユネスコ無形文化遺産登録!

ユネスコ無形文化遺産に登録された西馬音内盆踊りと毛馬内盆踊り

長きにわたるコロナ禍を乗り越え、県内各地では、お祭りやイベントが再開され、観光客の賑やかな声が戻ってきました。

また、昨年11月30日には、鹿角市の「毛馬内盆踊り」と羽後町の「西馬音内盆踊り」が、ユネスコの無形文化遺産に登録されることが決定したという、今後に大きな期待を抱かせるニュースが飛び込んできました。

令和4年度にスタートした「商工会成長プラン'22-26」では、各商工会がこうした地域資源を活かした「独自戦略」を策定し、秋田県の地域経済活性化に向けて取り組んでいます。

去る10月24日には「商工会成長プラン推進全県大会」を開催し、こうした取組を力強く進めるため、多くの商工会関係者が秋田の活性化に向けて認識を深めました。

本号では、この推進大会のパネルディスカッションから、パネリストが語った「秋田の魅力を活かした地域活性化のヒント」を紹介します。

本年も、県内21商工会と県連合会は、成長プランを着実に実行し、事業者とともに新たな取組に挑戦していきます。

## 年頭所感

秋田県商工会連合会 会長 大森 三四郎



令和5年の年頭に当たり、会員の皆様に謹んで新年のお祝いを申し上げます。

昨年は、新型コロナ変異株の発生やロシアによるウクライナ侵攻、原油高や円安による資材高騰などにより、世界・日本経済が大きな影響を受けました。

さらには、持続可能な社会を目指す「SDGs」、二酸化炭素排出削減、働き方改革、デジタル化など、長期的な視点での対応が求められる経営課題も山積しております。

このような中、いま秋田県経済には大きなチャンスが到来しております。風力、水力、太陽光などの「再生可能エネルギー」の先進県として、海、山、平野からの良質で個性的な1次産品などの供給県として、まさに秋田の「豊かな自然」の恵みの活用による持続的発展の可能性が広がっています。

私たち事業者は、ウィズコロナ下の社会にしっかりと対応しつつ、様々なビジネスチャンスを活かす「挑戦」をしていくことが、とても重要と考えます。

一方、秋田県の商工会活動に話題を転じると、昨年は「商工会創生プラン」が5年間の取組を終了し、東京 NHK ホールで行われた商工会全国大会において、その成果が高く評価され「令和4年度全国商工会グランプリ」の最高賞を受賞いたしました。

このグランプリは、全国の47都道府県商工会連合会と1,648商工会の事業の中で、最も優れたものを毎年表彰しているもので、秋田県の商工会組織にとって誠に名誉なことであり、各商工会役職員はじめ会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

そして、令和4年4月からは「商工会成長プラン'22-26」を推進しております。

この成長プランは、「ともに挑み続ける商工会を目指して」をスローガンに、全県商工会地域が一斉に取り組む3つの「共通戦略」と、各商工会が地域経済活性化に取り組む「独自戦略」から構成されます。この「独自戦略」は秋田県経済に大きなインパクトを与えるものと期待しているところです。

しかしながら、地域経済活性化の実現は商工会の活動だけではおのずと限界もあることから、地域内の「政治」「行政」「産業界」が一つになって、将来のグランドデザインを議論し、「誰が」「いつまで」「何をするか」を明確にすることが成功の鍵と考えます。さらには、1次産業団体や大学、大企業などとの多様な連携の視点も重要となります。

私ども県内21商工会と秋田県商工会連合会は、地域の新しい可能性を切り拓くため、前例にとらわれず、様々なことに挑み続け、5年後の「成長」を目指してまいります。

会員の皆様には、本プランの趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして、良い年となりますようご祈念し、あいさついたします。

## 年頭のごあいさつ

秋田県知事 佐竹 敬久



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、いまだ新型コロナウイルス感染症の収束を見通せない状況にある中、ウクライナ情勢の長期化や、原油・原材料価格の高騰など社会情勢は不安定な状況が続いており、先行きの不確実性はあるものの、本県経済においては、木材製品の生産額が大きく増加しているほか、電子部品・デバイス関連が好調となるなど、明るい兆しが見え始めております。

また、「あきた芸術劇場ミルハス」のグランドオープンや水稲新品種「サキホコレ」のデビュー、貴連合会のご協力のもとで参加したEU最大級の食の見本市「シアル・パリ」での県産食品や日本酒のPRなど、ウィズコロナに向けた取組も進んできているところです。

こうした流れを加速すべく、物価高などの影響を低減させる対策を迅速に実施し、再生可能エネルギーなどの成長分野への参入支援や、人材の確保・育成に向けた取組など、産業競争力の強化に向けて、果敢に取り組んでまいります。

貴連合会におかれましては、「21世紀商工会グランプリ」の最高賞受賞に証されるように、組織機能の強化に当たり、全国的にも先進的で優れた取組をなされており、中小企業の経営改善に格段のご努力をされていることに深く敬意を表しますとともに、感染症対策や物価高騰対策の相談・支援の強化などに取り組んでいただき厚くお礼申し上げます。

今後とも、地域経済活性化のけん引役として一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって希望に満ちた飛躍の年となりますようご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

# パネルディスカッション

## テーマ「秋田の活性化」

**伊藤** 「商工会成長プラン'22-26」は、県内21商工会と県連合会が創意工夫して、秋田県経済の活性化に取り組むことを目玉の一つとしております。

秋田県の活性化の可能性について、立場にとらわれず、夢のあるお話をいただければと思います。

### 秋田の魅力とは

#### **橋本** 「人の良さ」

「人が良い」ところが魅力。これは非常に大事で、私は誇れると思っています。

#### **猿田** 「勤勉さ・真面目さ」

橋本さんからお話があった「人の良さ」に加えて、「勤勉さ」「真面目さ」が秋田の魅力です。

県外の方々から、「秋田の人は粘り強くて、言われたことは本当に最後まで手を抜かないよね」とよく言っています。

#### **安藤** 「観光」

私が角館に住んでいるということもありますが、秋田は観光が素晴らしいですね。様々な風景、文化、歴史、産物、技術といった、多様なコンテンツがあることが秋田の魅力だと思います。



(約140万人の誘客を誇る「角館の桜まつり」)

#### **佐藤** 「不便さが逆に魅力に繋がっている」

秋田で暮らすには少し不便を感じるどころが、逆に秋田の魅力と考えています。「無い・無い・無い」をどう克服するか、知恵を出し合って取り組んでいる姿は素敵です。

人との距離感が近いコミュニティは、秋田の魅力になっているのではないかと思います。

**桜庭** 秋田にはまだまだ潜在的な魅力があるということ、皆さんのお話から改めて認識させられました。

その魅力を、今後どのように磨き上げていけば、秋田の活性化に繋がっていくとお考えでしょうか。

### 地域活性化のヒント

**橋本** 佐藤さんの言うように不便さという弱点を魅力にするという考え方が必要だ。

秋田にとって高齢化は課題ですが、逆手にとって、「年を取ったら秋田に行こう、秋田に住めば老後は楽しく暮らせる」と思えるまちづくりはどうだろうか。

一方で、若者は横の繋がりを持って、若者にとって住みやすいまちづくりを戦略的にやってほしいです。

ただし、高齢者と若者は時代感覚が違うから、尊敬する態度を失わずに、どのように時代が変わってきているかを把握して、互いを理解する慎重なやり方ができていれば大丈夫です。

**猿田** 当たり前にあるものを、どう付加価値を高めていくかは、知恵の出どころだと思います。

例えば、日常生活の中にある良いものを、外部の目で見ただけということでは必要ではないでしょうか。

我々が当たり前と思う四季折々の景色、関わる人や食べ物は、初めて秋田に来た方にとっては非常に感動するものだそうです。だから、我々は思っている以上

進行役  
フリーパーソナリティー  
桜庭 みさお 氏

進行役  
秋田県商工会連合会  
副会長 伊藤 洋二

パネリスト  
読売新聞特別編集委員  
橋本 五郎 氏





に秋田の良さを見逃しているのではないかと考えてきます。

また、魅力を地域から県外、世界へ発信していくとなると、デジタル化が必要です。そういったところは、やっぱり若い人の感覚や意見を取り入れていきたいですね。

**安藤** 私が所属している商工会青年部は、まさに若手同士で繋がっています。その繋がりを活かして、コロナの影響を受けた事業者を応援するために「インパルスマルシェ」というイベントをやっております。そういった活動を通じて、私たちは横の繋がりをどんどん強くしているところです。



(県内各地域の特産品を集めて開催した「インパルスマルシェ」)

また、Google Workspace を活用して全国の商工会青年部ネットワークを作っております。それをきっかけにICTの推進をみんなでやっていきたいです。

秋田だからこそある弱点をデジタル化によって克服できる部分は絶対あると思っています。そういうところを磨いていきたいです。

**佐藤** 地域のために大きな力を発揮していくのが、子育てを終えた女性たちだと思います。子育てのために関わっていたコミュニティが消滅してしまっても、意欲

のある女性はきっと何かを始めたいくなるのではないのでしょうか。

私はキッチンカー事業にチャレンジしました。自分も従業員も子育てをしながら、地域を巻き込んでたくさんの方に事業に関わってもらっています。

「秋田は誰でもどんなことにでも挑戦できる場所だよ」って言えるように私も準備していきたいです。

県や商工会など様々な団体に手を差し伸べてもらえたなら、秋田に新しいコミュニティが生まれてくると思います。



(佐藤さんのキッチンカー「Koti」)

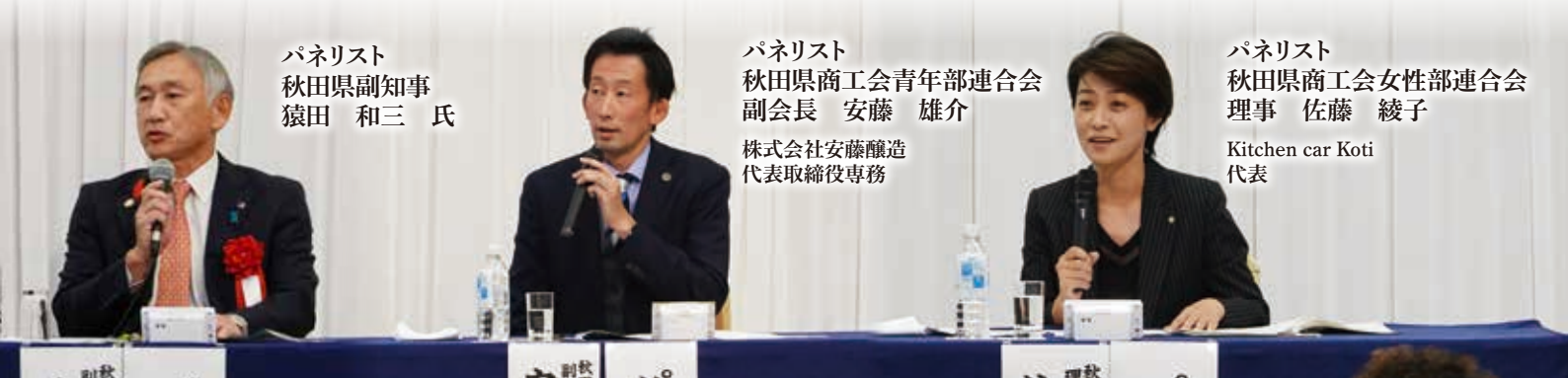
**橋本** 若者も女性も自分の能力を発揮できるような雰囲気、そういう環境は大切です。そのために、国も県も市町村も、商工会もそういう意識じゃなければいけない。

若い人たちが真剣に何か変えようとしてるってことを肌で感じることもできる。それはありがたいことです。

**伊藤** 秋田の可能性は無限にあることがわかり、将来に大きな希望を感じました。

私達一人ひとりが、この可能性とどう向き合うのが大切です。商工会成長プランを推進し、地域と事業者の未来を切り拓くという目標に向かって、一丸となって頑張っていきたいと思います。

ありがとうございました。



パネリスト  
秋田県副知事  
猿田 和三 氏

パネリスト  
秋田県商工会青年部連合会  
副会長 安藤 雄介  
株式会社安藤醸造  
代表取締役専務

パネリスト  
秋田県商工会女性部連合会  
理事 佐藤 綾子  
Kitchen car Koti  
代表

## 地域経済活性化を目指して【商工会成長プラン'22-26】独自戦略

### 県北地区：藤里町商工会

#### 独自戦略1 藤里の地域経済を支える観光産業の構築

行政や1次産業者との連携を強化し、白神山地に由来する藤里町特有の自然資源を活かした観光振興に取り組みます。具体的には、新たな体験プログラムの創出による観光メニューの充実を図るほか、新たに観光産業に参入する事業者に対して、ニーズに応じた事業を提案し、支援します。

また、行政が進める“白神ブランド再構築”により誘客促進を図るため、地域内事業者のロゴマーク等の積極的な活用を支援します。さらに、白神山地のコアなファン層やリピーターに響く体験メニューを提供するため、関連事業者に対して人材育成の研修を行うほか、関係団体主催の研修への参加を支援します。



薪、アウトドア用品・食品、温泉利用など地域産業への波及効果を生んだ“森のえき冬キャンプ場”

### 県北地区：白神八峰商工会

#### 独自戦略1 政官財の連携による八峰町の総合力で地域活性化への挑戦

町内の政官財で設立した協議会の各部会で協議された課題を共有し、解決施策の策定支援に取り組みます。

また、国等の支援施策を活用した先進的な取組や成功事例を研究し、実行性を高める補助事業の要望や創設提言を行うとともに、各部会で策定された計画を役割を明確にして、地域課題解決に向けて粘り強く推進します。

#### 独自戦略2 大手民間企業等と共存共栄を目指した八峰町活性化活動の推進

大手民間企業・漁業者・農業者・商工業者との連携による、新商品開発及びICTを活用した販路開拓等を行うことで地域外市場の開拓を推進し、将来自立できることを目的とした計画の提案を行います。

また、ターゲット別の観光メニューの開発を大手民間企業及び地域の連携により実施し、交流人口の拡大を推進します。



八峰町 町づくりと経済の未来を創る協議会

### 県南地区：東成瀬村商工会

#### 独自戦略1 成瀬ダムを核とした観光村づくり推進

成瀬ダム工事を契機として宿泊施設や観光産業に進出する事業者に対する支援強化を図ります。また、地域一体での観光推進体制を構築するため、「成瀬ダムを活かした観光事業の研究」を推進します。

#### 独自戦略2 東成瀬村の立地に対応した新たな販路拡大支援

村の魅力を活かした特産品や地場製品の販路拡大を目指し、事業規模や商品構成に応じた支援メニューを提供します。更には、デジタル技術を活用し、地域内にとらわれない市場拡大支援を実施します。



新商品開発事業  
成瀬ダムスリランカカレー

広告

商工会員だけの大きな特典  
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導  
経営のトータルサポート

生命保障  
万が一に備えた  
リスク管理サポート

資金繰り  
企業の資金繰り  
サポート

貯蓄  
資産の充実  
サポート

どちらも月々  
2,000円  
から

あなたも家族もまるごと守る！  
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の  
補償

「病気」の  
補償

「がん」の  
補償



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)  
購読料／1部10円(会費に含む)